

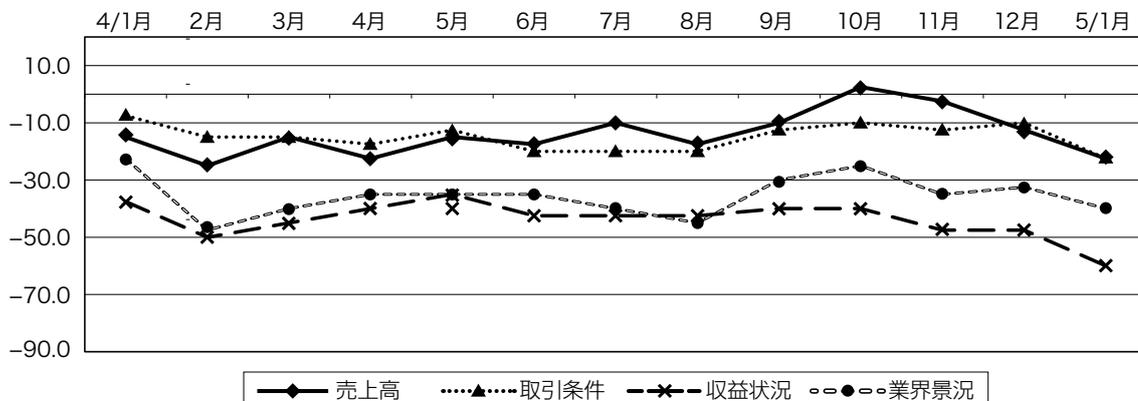


業界の今！

情報連絡員報告より
1月の業界の動き

◆ 令和5年1月度 情報連絡員報告 ◆

全業種DI値
業界の景気動向(前年同月比)



	4/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	5/1月	増減
売上高	-15.0	-25.0	-15.0	-22.5	-15.0	-17.5	-10.0	-17.5	-10.0	2.5	-2.5	-12.5	-22.5	-10.0
取引条件	-7.5	-15.0	-15.0	-17.5	-12.5	-20.0	-20.0	-20.0	-12.5	-10.0	-12.5	-10.0	-22.5	-12.5
収益状況	-37.5	-50.0	-45.0	-40.0	-35.0	-42.5	-42.5	-42.5	-40.0	-40.0	-47.5	-47.5	-60.0	-12.5
業界景況	-22.5	-47.5	-40.0	-35.0	-35.0	-35.0	-40.0	-45.0	-30.0	-25.0	-35.0	-32.5	-40.0	-7.5

概要

令和5年1月の前年同月比DI値は、売上高が-22.5ポイント、取引条件が-22.5ポイント、収益状況が-60.0ポイント、業界景況が-40.0ポイントと引き続き業界景況は悪化しており、中でも収益状況-60.0ポイントはこの1年間で最も低い値となった。これは、光熱費、燃料費の高騰や原材料費の値上げに伴うコスト高が適正に価格転嫁されていないことが要因となっていると思われる。

大手の値上げが予定されているが、中小事業者はなかなか追従できない。(醤油味噌)

	集計上の分類業種	業種詳細・地域	組合及び組合員の業況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製造業	食料品	醤油味噌	年末年始の繁忙期を過ぎ、全体的に生産・販売は落ち着いてきている。経済環境は依然として厳しい状況が続いている。大手の値上げが予定されているが、中小事業者はなかなか追従できない。原材料は高止まりの状態でもコスト高の状況は変わらない。組合として昨年、国の輸出補助事業として認定された展示会に2月に出展予定であるので、現在その準備中である。
	木材・木製品	木材チップ	販売価格は上昇したが、原材料価格が高止まりしているため、原料確保が課題となっている。
	一般機器	四日市	業績は下げ止まった感があるが、各企業により格差がある。半導体不足や紛争の長期化による仕入れ価格、電気代、燃料費の上昇や自動車関連が未だ低調なこと、コロナによる需要の停滞が理由である。
非製造業	小売業	石油	三重県石油商業組合は1月11日、海上自衛隊横須賀地方総監部(乾悦久総監)との間で災害時の燃料供給協定を締結した。地震災害や原子力災害などが発生、人命救助や生活支援のために同総監部の部隊が被災地に派遣された場合、三重県石油商業組合は指定された艦船に優先的に燃料を供給する。同総監部は三重県から岩手県までの太平洋海域を管轄し、同様の協定を宮城県、神奈川県との石油組合との間でも締結している。
	サービス業	警備	例年どおりで、年末年始の稼働減で売上高は平年並みであった。
	建設業	総合工事業	【公共工事の受注状況】 令和5年1月の県内建設企業の請負金額は、対前年1月比4.4%減であった。令和4年4月～令和5年1月までの累計では5.9%の減であり、国発注工事では30.5%の大幅減となっており、県内建設企業の受注環境は依然として厳しい状況にある。 1月に成立した三重県の補正予算における公共事業予算規模は、対前年度比約80%であり、今年度の県内建設企業の受注高は前年度を下回る見込みである。

P10 チャレンジ!! 組合士【解答】

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
I. 貸借対照表	N. 発生源泉	G. 経営成績	C. 監事	L. 特別の利害関係